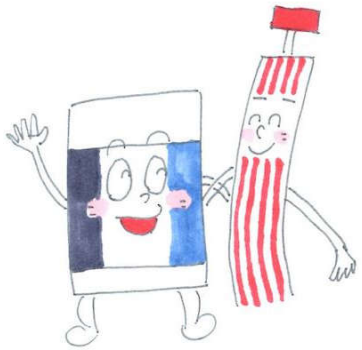
SC Tadoku Books

レベル 2

消しゴムくん
と
シャーペンくん



原案：ローズ・リー

文、編集、作画：佐藤玲子

SC Tadoku Books series are created by the Japanese instructors in Southern California. The project is sponsored by USC Department of East Asian Languages and Cultures and USC East Asian Studies Center.

もう男の子は
あまり消しゴムくんを
使いません。
男の子も
にっこり笑いました。

この物語の原作は、　USC 2015年秋学期Extensive Reading in Japanese II のクラスのローズ・リーさんの作品です。

あるところにお店がありました。

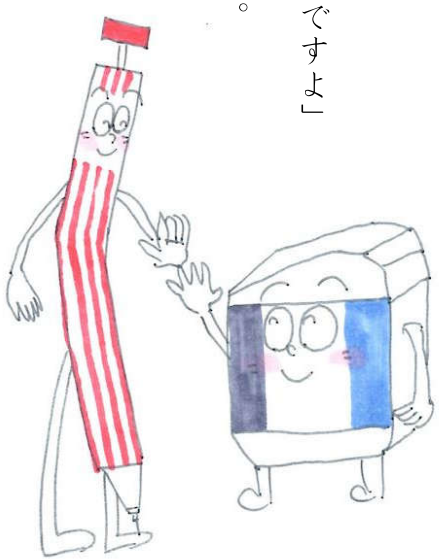
このお店は「文房具屋さん」です。

そしてシャーペンくんはいたずらをやめました。

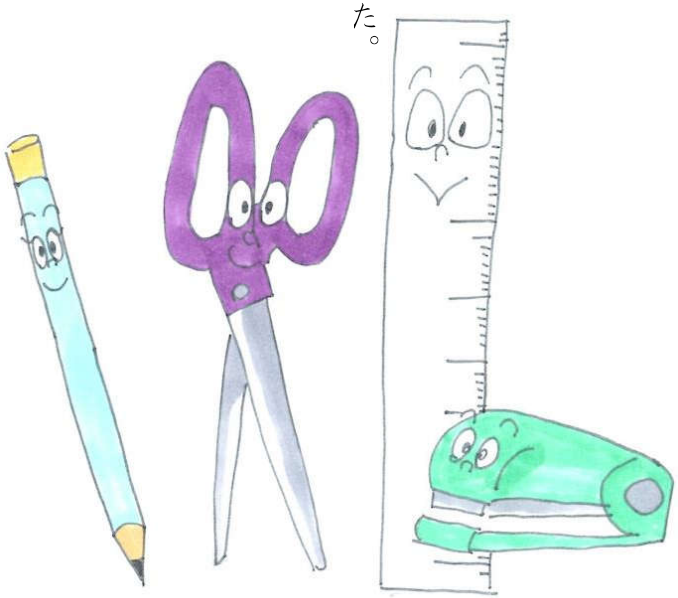
もう男の子はあまり消しゴムくんを使いません。

「消しゴムくん、ずっと一緒ですよ」シャーペンくんが言いました。

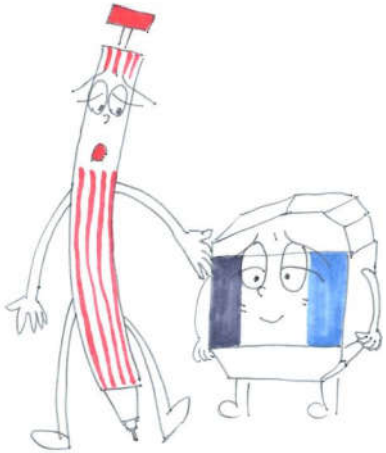
消しゴムくんはにっこり笑いました。

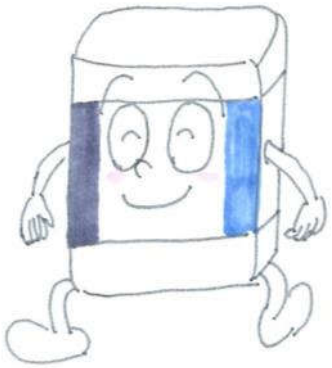


文房具屋さんには、
たくさん文房具がありました。
えんぴつ、ハサミ、定規、
ホッチキス、そして・・・

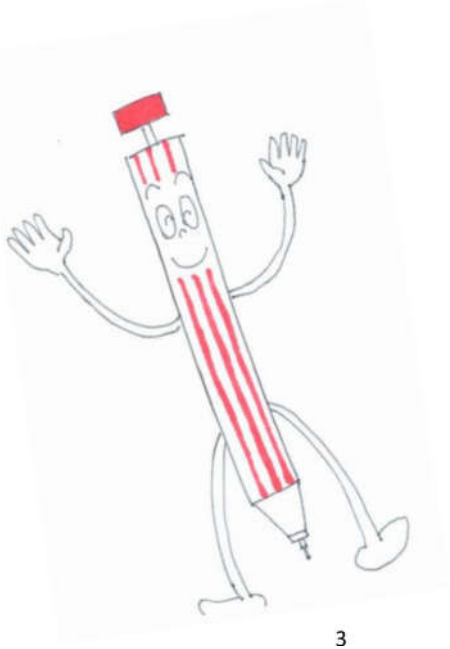


「あれれ？消しゴムくん、
やっぱり小さくなりましたよね？
ぼくのいたずらを
たくさん消したからですね・・・」
シャーペンくんが悲しそうに言いました。
消しゴムくんは悲しそうに笑いました。





これは消しゴムくんです。



これはシャーペンくんです。

ある日、シャーペンくんは消しゴムくんを見ました。

あれれ？

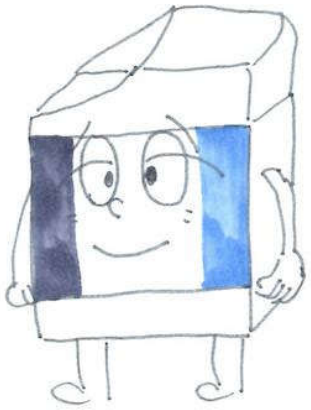
シャーペンくんは心配しました。

「消しゴムくん、小さくなりましたか？」

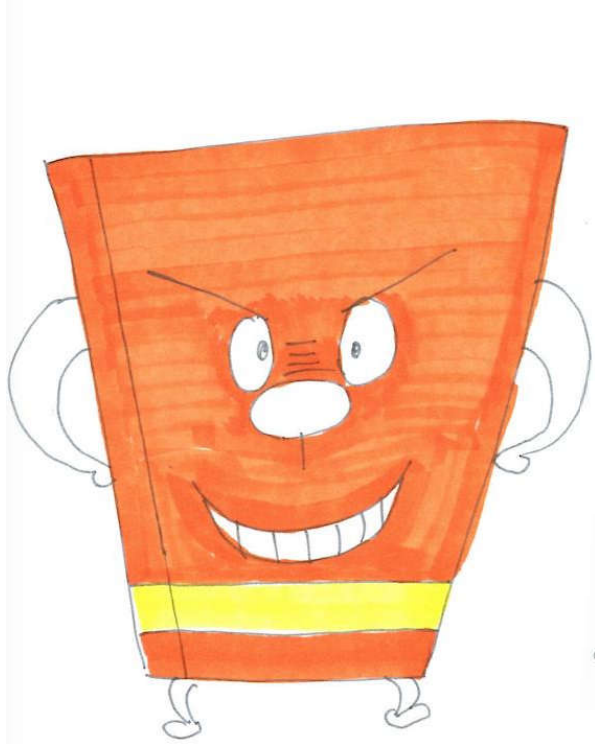
「・・・いいえ」

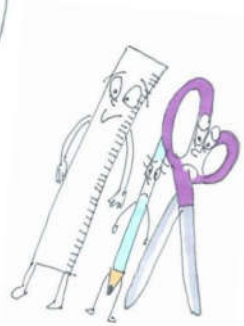
「本当ですか？」

消しゴムくんは悲しそうに笑いました。

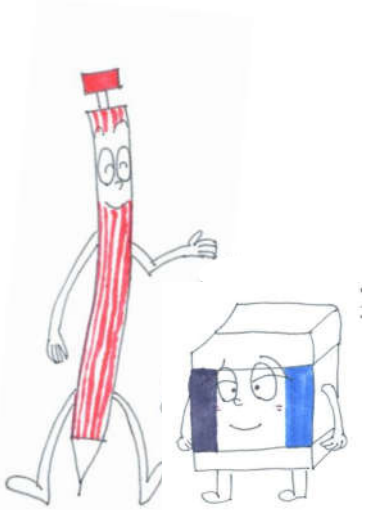


ノートくんは大きいです。
ノートくんはみんなのボスです。





毎日シャーペンくんはいたずらをしました。
毎日消しゴムくんは
いたずらを消しました。
「消しゴムくん、僕たちは
いい友だちですね。
ずっと一緒ですよ」
すると、消しゴムくんは少し悲しそうに笑いました。



ある日、シャーペンくんは
消しゴムくんと遊んでいました。
その時、シャーペンくんが
ノートくんにぶつかりました！
シャーペンくんは
「すみません、ノートくん」
と言いました。

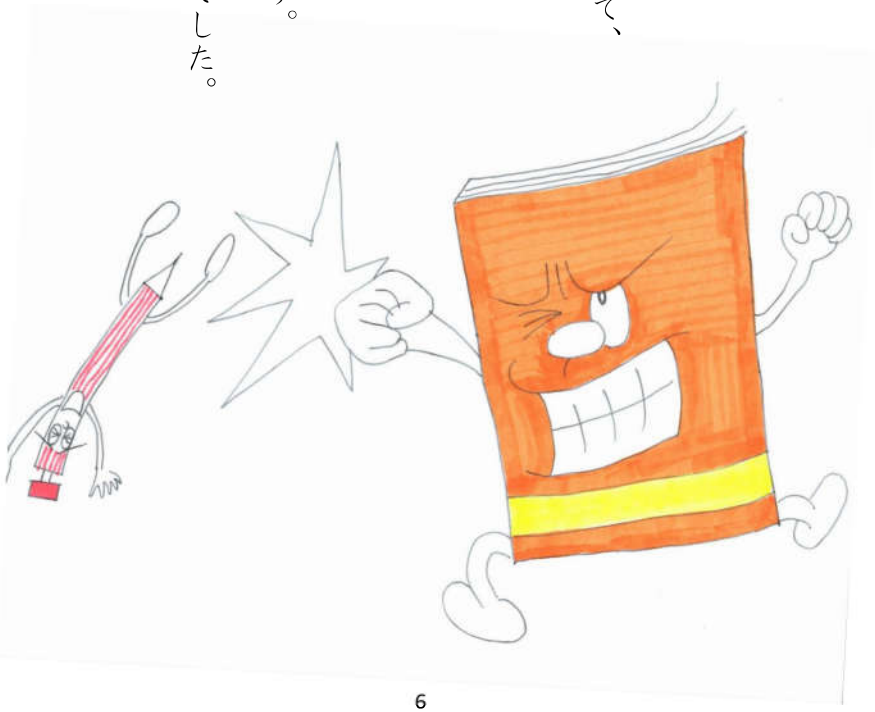
次の日も、シャーペンくんは
いたずらをしました。

ぼくわママとスーパーえいきました。

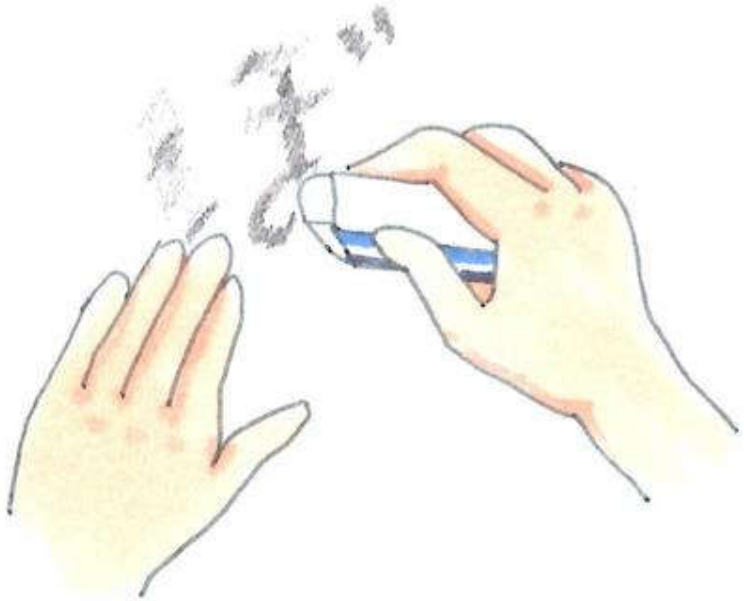
男の子は「わ」と「え」を
消しゴムくんで消しました。

でも ノートくんは怒って、
シャーペンくんに
パンチしました。

ノートくんは大きいです。
みんな何も言いませんでした。

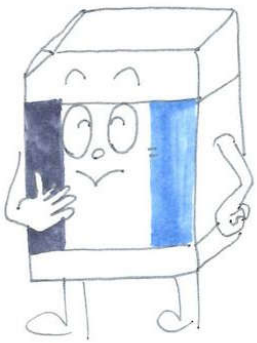


男の子は「ぼ」を
消しゴムで消しました。

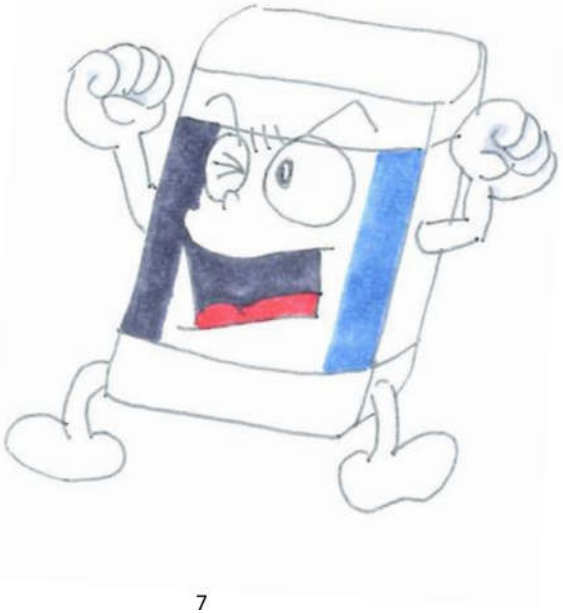


男の子は困りました。

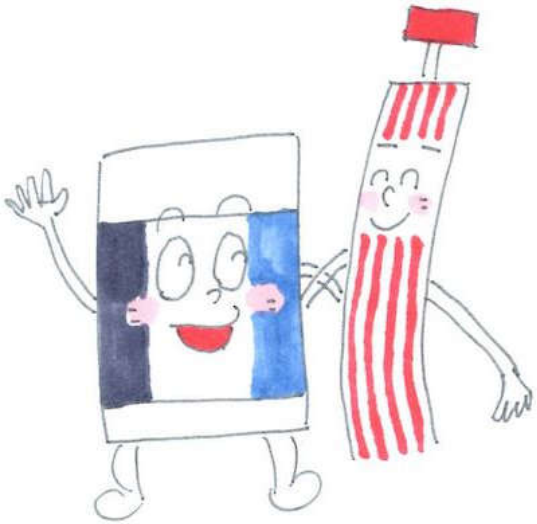
「僕がいます。大丈夫ですよ！」と
消しゴムくんは
言いました。



「やめて！」と
消しゴムくんが言いました。
ノートくんはやめました。



「消しゴムくん、ありがとう」と
シャーペンくんは言いました。
二人は　とてもいい友だちです。



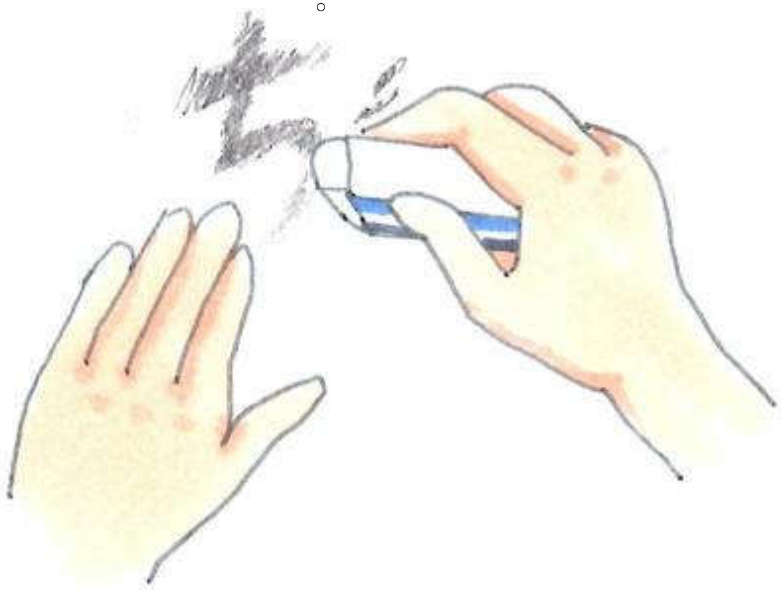
かぼん

「あれれ？」
またシャーペンくんの
いたずらです！

ある日、文房具屋さんに
男の子が来ました。
男の子はシャーペンを買いました。
消しゴムも買いました。

シャーペンくんと消しゴムくんは
一緒に男の子の家へ行きました。

男の子は「ち」を
消しゴムくんで消しました。

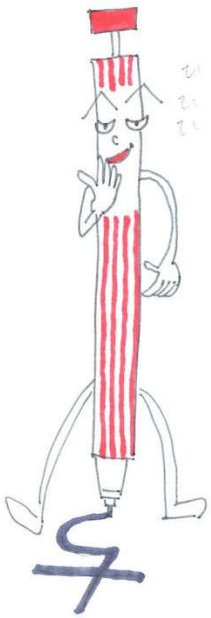


男の子は毎日学校に行きます。
シャーペンくんで名前を書きます。

ちとう　かい

「あれれ？」と男の子は思いました。
男の子の名前は「さとう　かい」です。

男の子は「さ」と書きました。
でも、シャーペンくんが
いたずらをして「ち」と書きました。



「ひひひ・・・」
シャーペンくんは笑いました。